国立大学法人三重大学広報誌

三重大X えっくす

2020 vol.44

TAKE FREE ご自由にお持ち帰りください！

MIE UNIVERSITY X

ホットニュース

三重大学とウィズコロナ時代

特集

おもしろ研究・先生XX 第20弾

●気になるNEWS　●本の紹介　●表彰　●お知らせ　●財務情報

Series

健康コラム

三重大学ホームページのアイコンから

「@MieUniversity」で検索！

「mieuniversityweb」と検索！

Instagram インスタグラム始めました

ホットニュース

三重大学とウィズコロナ時代

2020年2月に緊急対策本部を設置し、行動規範や拡大防止のための行動指針を策定したんだね

新型コロナウイルス感染症の拡大が、大学に、「コロナ危機」をもたらしています。社会と深く関わる教育・研究機関である大学はウィズコロナ時代のこの危機を大学変革のステップと捉え、今後のアフターコロナ時代も踏まえながらいろいろな取り組みを進めています。本ページでは、これまでの三重大学がどのようにコロナに立ち向かい教育に取り組んできたかをお伝えします。たくさんの皆さまにご支援をいただき感謝申し上げます。

4月

4/7 7都道府県に緊急事態宣言を発出

4/16 緊急事態宣言を全国に拡大し発出

令和2年度入学式の中止

前期授業開始

※新入生の入学前オリエンテーションはオンラインで実施しました。また、前期授業は原則オンラインで実施となりました。

学生向けに、「オンライン授業受講にかかる心構え」を示すとともにオンライン相談窓口を設置しビデオ通話やチャットで対応したよ

5月

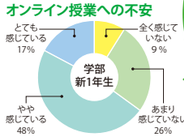
5/14 39県に対し緊急事態宣言を解除

5/25 緊急事態宣言全面解除

附属病院内レストラン四囍折々様からマスクとミネラルウォーターの寄贈

「みんな、元気にしてる？」調査を実施

オンライン授業への不安



新1年生にとってはとても不安な大学生活の始まりだったね

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う三重大学臨時給付型奨学金制度を創設（第1回：1人当たり10万円）

三重大学振興基金新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生支援事業の創設

6月

6/19 都道府県をまたぐ移動の自粛要請が全国で緩和

教育学部音楽教育コースの学生から医療従事者へ感謝の合唱を贈る

動画はYouTubeで配信されたほか、本学（附属病院を含む）の教職員・学生にメールでも配信されています。

クラブ・サークル連絡会をオンライン開催

クラブ・サークルの代表者等165名に対し、野崎副学長（学生総合支援・インターンシップ担当）および冨本副学長（危機管理担当）より新型コロナウイルスの状況の説明と今後の課外活動について注意喚起がありました。

各専門分野の教授に三重テレビの取材

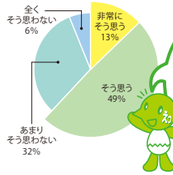
今後訪れるであろう「次の感染の波」に対して、私たちはどう備えるべきか。そして「経済」「地域社会」「教育」はどう変わっていくのかなどについて、人文学部 豊福 裕二 教授、大学院医学系研究科 野阪 哲哉 教授、大学院地域イノベーション学研究科 朴 恵淑 特任教授、教育学部 森脇 健夫 教授が取材を受けました。

7月

株式会社オクムラ様からフェイスシールドの寄贈

学びのふりかえりアンケートを実施

対面授業と比べて積極的に取り組んだか



オンライン授業に対して不安を感じていたけど、みんな積極的に取り組んだよ

三重県庁において大学院医学系研究科 野阪 哲哉 教授が新型コロナウイルスワクチンの国際開発の開始を報告

※詳細はＰ3をご覧ください。

校舎入口での感染予防対策

学内会議

講義室入口

授業（実験）

学生対応窓口

授業使用道具の消毒

8/25 文部科学省より、新型コロナウイルス感染症に関する差別・偏見の防止に向けて、文部科学大臣メッセージを発表

8/28 新型コロナ感染症の新たな取組方針を発表

8月

三重大学WEBオープンキャンパス2020を開催

申込者は3,182人、プログラム視聴回数10,863回と盛況のうちに終了し、「コロナ禍で、大学に来ることはできなかったが、Webでも十分満足できるものであった」などの感想をいただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大に伴う三重大学臨時給付型奨学金制度の実施（第2回：1人当たり10万円）

学長から地域の皆さまへ新型コロナウイルスの集団感染の発生に関してお詫び

教職員および学生に対しクラスター感染の報告と感染対策徹底のお願いを周知

地域の皆さまをはじめ保護者や本学をご支援いただいている皆さまに多大なるご心配とご迷惑をおかけいたしました。温かい励ましのお言葉もたくさんいただきました。

9/15 文部科学省より大学等における本年度後期等の授業の実施と新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について周知依頼

9月

航海実習の実施

生物採集や漁業実習、海洋観測などを通じて情報を収集し、資料整理、資源量計算、データ解析などが、この先の研究、調査活動に繋がる重要な実習であったため、新型コロナウイルス感染症対策を最大限に講じ無事に行うことができ、教職員関係者皆が安堵しました。

株式会社リンク様からカップ麺（ラーメン、焼きそば）2016食が寄贈

学生支援サミット2020～三重大学におけるオンライン授業の現状と課題～をオンライン開催

大学祭ゲート

大学祭

手指消毒

授業

附属病院での徹底した感染予防対策

学生向けビデオメッセージ配信数：21本（2020年4月17日から配信開始）

10/23 新型コロナウイルス感染症対策分科会が感染リスクが高まる「5つの場面」と「感染リスクを下げながら会食を楽しむ工夫」を政府へ提言

10月

後期授業開始

※一部の対面形式を必要とする実習及び研究活動については感染防止策を最大限に講じ対面にて実施されました

海外協定校Tri-Uオンラインイベントを開催

※Tri-Uとは、本学、チェンマイ大学（タイ）、江蘇大学（中国）、廣西大学（中国）、ボゴール農科大学（インドネシア）の5大学が交代でホスト校をつとめ開催している国際交流をかねた研究論文発表会です。

2020年度インターンシップ事後研修会をオンライン開催

コロナ禍においても、より充実したインターンシップを実施するため、職業適性や将来設計について考える機会を提供しています。

11月

アカデミックフェア・大学祭をオンライン開催

アカデミックフェアでは、学生の学習成果や研究成果、地域連携や高大連携、支援活動等の実践、課外活動の成果について、学内外の方々に発信し、大学祭では、「MIE2020～津ながろう、今こそ～」をテーマに、学生たちによるステージ企画等をオンラインで配信しました。

コロナ禍における学生のメンタルヘルス講演会をオンライン開催

教職員および学生に対しクラスター感染の報告と感染対策徹底のお願いを周知

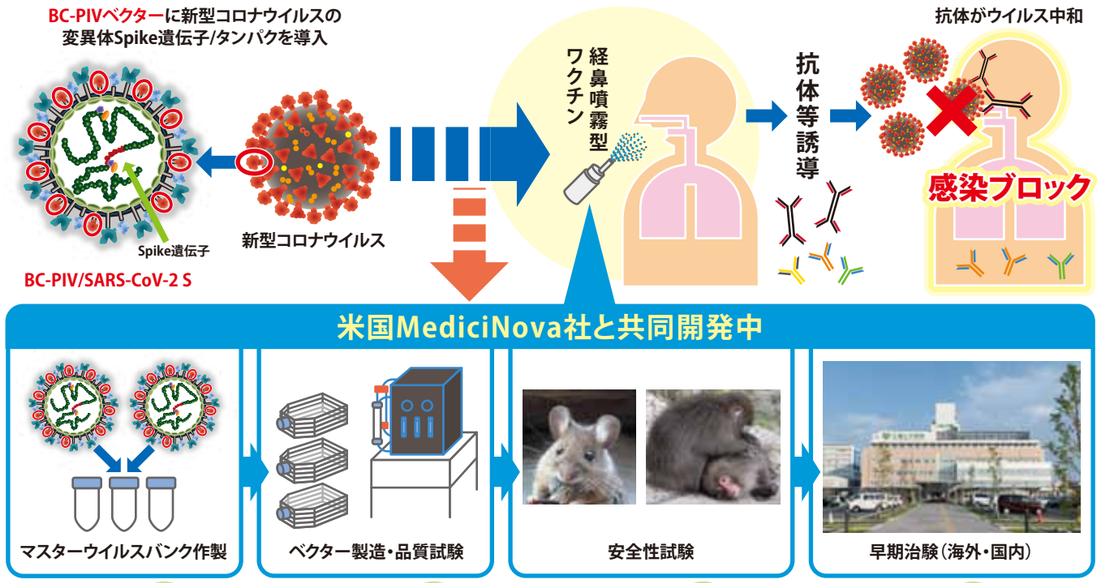
本学では、全学的な感染予防・拡大防止に努めるとともに学生との対話を通して生活指導と地域圏大学学生としての意識の向上に努めて参ります。

その時、研究活動は

医学系研究科ワクチン開発

私たちは地元ベンチャーのバイオコモ株式会社と12年間共同研究を続けてきました。人類に危機をもたらす病原体に対して迅速にワクチンを作製することが目的です。BC-PIVと名付けた遺伝子組換えワクチン作製プラットフォーム技術を用いて、エボラウイルス、RSウイルスに対するワクチンを開発し、今回新たに新型コロナウイルスに対する経鼻噴霧型ワクチンを開発しました。新型コロナウイルスの感染拡大を抑える最も有効な手段は喉、鼻でのウイルスの撃退です。鼻からワクチンを投与すれば注射針も不要で、世界最先端の研究によれば、効果は注射ワクチンよりもはるかに高いことが動物実験でわかってきました。現在、アメリカ企業の資金援助を受け、治験の準備をしています。

新型コロナウイルスの経鼻噴霧型ワクチン開発



三重大学大学院医学系研究科・教授
野阪 哲哉 Nosaka, Tetsuya
【URL】https://www.medic.mie-u.ac.jp/microbiol/

バイオコモ株式会社

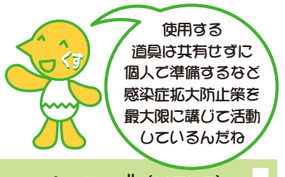
MIE UNIVERSITY

MediciNova, Inc.（メディシノバ）

⬇詳しくはこちらから

その時、学生のクラブ・サークル活動は

クラブ・サークル



DOT

- 活動日時／定期ミーティング・毎週木曜12：15～12：45
  ・不定期で平日5コマ後に活動あり
  主な活動は土日（オンライン・オフライン併用）
- 活動場所／主に三重県津市（オンラインも併用）

こんにちは！DOT（ドット）です！私たちは、「犬と猫が人と幸せに生きる」をビジョンに掲げ、日々活動しています。活動内容は主に保護団体さんの下でお世話のお手伝いと、学内、学外での啓蒙活動を行っています。

保護された犬や猫を幸せにすること、そして悲しい思いをする犬や猫がそもそも生まれないようにすることの両面からのアプローチを考えています。重たくなりがちなテーマですが、できるだけ楽しく、日常的に考えられるようにしていきたいと思っています！例えば、最近はペット防災カレンダーを作成し、普段考えにくい防災について考えてもらいたいな、と思っています。

今は三重大学、三重短期大学の学生が集まっており、学年、学部も様々です。保護犬や保護猫について興味がある人、動物が好きな人はぜひ一緒に活動しましょう！

代表 **浦野 未来**（生物資源学部 3年）
【HP URL】https://dotanimals.blog.fc2.com/blog-entry-1.html
【Twitter URL】https://twitter.com/dot_mie
【Instagram URL】https://www.instagram.com/dot.mie/

HP　Twitter　Instagram

自然環境リテラシークラブ（NELC）

- 活動日時／月に1回程度の週末（コロナの影響により、休日不定期開催）
- 活動場所／南勢エリア
  （コロナの影響により、オンラインイベントも検討しています。）

自然環境リテラシークラブ（NELC）は、三重県の自然を全力で遊ぶこと、自然環境リテラシーの周知をコンセプトに活動しています。南勢エリアを拠点とし、シーカヤック・ハイキング・サイクリングなど様々なアクティビティを楽しんでいます。現代の社会では山・川・海といった自然の中で遊ぶことは危険だという風潮がありますが、私たちは自然遊びの中で起こりえる危険を知り、安全に楽しく遊ぶ方法を知ることが大事だと考えています。そこで私たちは、地域のイベントにブースを出展したり、昨年は三重県総合博物館で発表会を開催するなど、自然の中で遊ぶ大切さや魅力を知ってもらう活動も行っています。

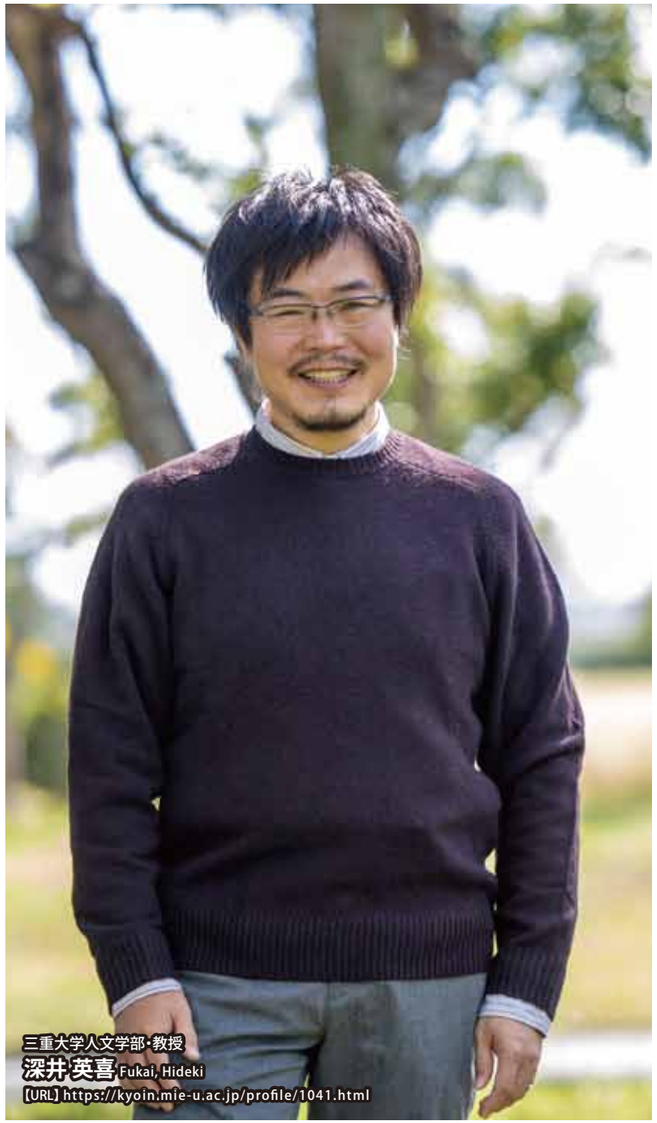
今後は自然豊かな三重県において、自然を体感・実感すると同時に専門的な知識と技能を身につけ、その魅力を発信できるように活動していきたいです。

代表 **松井 美樹**（生物資源学部 3年）
【HP URL】https://www.mie-u.ac.jp/students/activities/club-circle/nelc.html
【Twitter URL】https://twitter.com/NELC_mie_u

HP　Twitter

特集 おもしろ研究・先生XX 第20弾

現代の福祉国家研究と、その地域課題への応用



三重大学人文学部・教授
深井英喜 Fukai, Hideki
[URL] https://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/1041.html

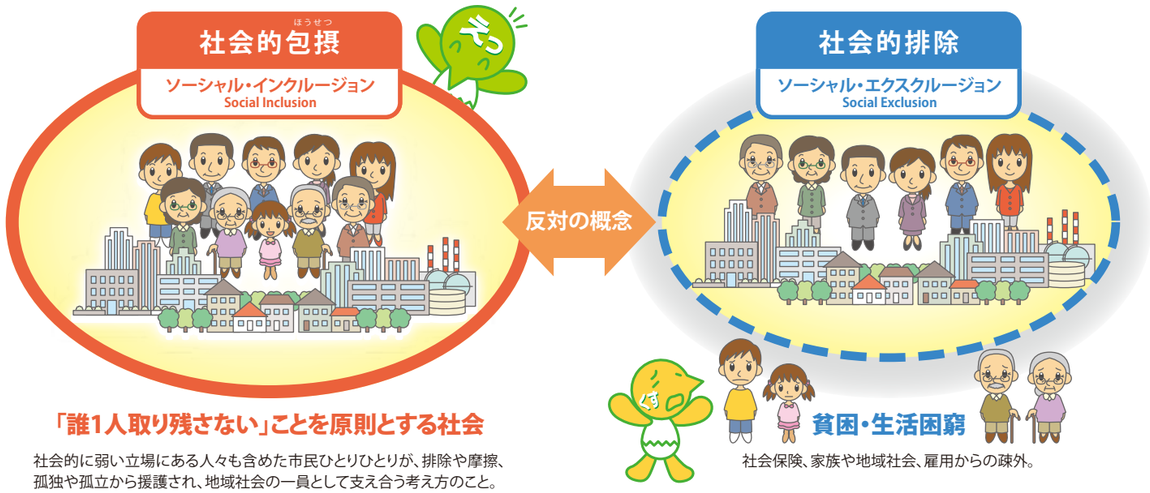
ポスト福祉国家の資本主義社会を考える

現在、経済成長を実現する経済的な効率性と、格差（不平等）や貧困に取り組む社会的な公平性は、対立するものと考えられています。しかし、1980年代までの福祉国家体制では、この2つの間にはある種の調和がありました。それが崩れたのは、産業構造が変化し、それにともなって私たちの働き方や暮らし方が変わったためです。現代の資本主義社会において、経済的効率性と社会的公平性とを調和させる方法を考えることが求められています。

80年代までの福祉国家体制

研究に関係する参考文献

社会的包摂と社会的排除



「誰1人取り残さない」ことを原則とする社会

社会的に弱い立場にある人々も含めた市民ひとりひとりが、排除や摩擦、孤独や孤立から援護され、地域社会の一員として支え合う考え方のこと。

社会保険、家族や地域社会、雇用からの疎外。

社会的排除という社会問題に注目する

経済的効率性と社会的公平性との調和を考えるとき、目指す社会像が問題になります。今注目されているのは、社会的包摂を達成した社会です。「誰1人取り残さない」ことを原則とする社会といった意味です。社会的包摂の反対が社会的排除という状態で、これが最先端の貧困の定義です。貧困とは、単に所得が低いというだけの問題ではありません。さまざまな理由から、“普通”の暮らしをする機会が正当に与えられないため、生活困窮に陥ります。

地域課題への応用

令和元年8月1日 間崎島での、もやい「いきいきショップ」オープニングセレモニーの様子

地域課題に対する取り組みに応用

三重大学にいると、さまざまな地域課題に取り組む機会があります。地域福祉や買い物困難そして地域の移動困難といった地域課題に取り組んでいます。社会的排除を研究することは、社会の構造や特徴を把握し、人々の選択や行動について考えることです。これは、地域課題に取り組む時に役立ちます。遠回りかも知れませんが、地域の構造や特徴と、その地域の人たちの考え方や行動を知ることで、地域の人々を包摂する取り組みが生まれると思っています。

特集 おもしろ研究・先生XX 第20弾

コロナ禍における観光・レジャーの在り方を探る
ー継続的な観光振興の実現に向けてー

三重大学教育学部・講師
磯野　巧 Isono, Takumi
【URL】https://www.isonotakumi-aussie.com/

旅行市場をめぐる近年の動向

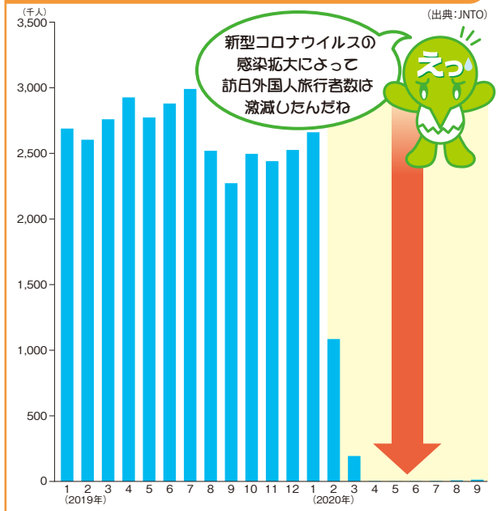
日本は本格的な人口減少社会を迎え、国内の旅行市場は縮小傾向を辿りつつあります。このような状況下、観光振興におけるインバウンド需要の取り込みが重要課題となり、全国各地でその受入環境の整備が進んできました。私は専門とする観光地理学の立場から、インバウンド需要獲得に向けた様々な観光地の対応やそれによる経済的・社会的影響を検証し、高度化・複雑化するインバウンド市場の現状把握や課題整理、将来予測を試みてきました。

安全性を重視した観光・レジャー

しかし、新型コロナウイルスの感染拡大によって、インバウンド市場は壊滅的な打撃を受けました。国際観光は「一旦休止」の状況に陥り、国内旅行にも自粛ムードが広がりました。一方で、コロナ禍においても安全に楽しめる観光やレジャーの在り方も模索されています。なかでも、感染リスクが低く屋外で気軽に非日常を楽しめる「アウトドア・レジャー（登山やキャンプなど）」は大きな注目を集めています。例えば、自然の中に作られたフィールドアスレチックでは、マスクを着用してソーシャルディスタンスを確保しつつレジャー活動を楽しむ観光客が散見されつつあります。

マスクを着用しながらフィールドアスレチックを楽しむ観光客（岐阜県郡上市）

訪日外客数の推移（2019年1月～2020年9月）



アフターコロナを見据えて

日本の国土は南北に長く、また高低差が激しかったり急流が多かったりするため、アウトドア・レジャーを楽しめる環境が各地に存在します。そのため、アウトドア・レジャーはかねてからインバウンド・ツーリズムの有望なコンテンツとして期待されていました。コロナ禍の収束がみえない状況にはありますが、今後の観光の在り方を議論する上で、私はアウトドア・レジャーがひとつ重要なカギになると考えています。ただし、その「楽しみ方」は一層多様化・複雑化すると思われます。ウィズコロナ、そしてアフターコロナの観光・レジャーはどう在るべきなのか、継続的な観光振興を実現するためには何をすべきなのか、潜在性の高いアウトドア・レジャーを題材としつつ、地理学の強みであるフィールドワークを通しながら探っていきます。

カギはアウトドア・レジャー

この写真のように、アウトドア・レジャーを楽しめる多くの地域ではインバウンド需要が高まっていた。

外国人スキーヤーをターゲットとしたサービスを展開している施設（北海道ニセコ町）

近年ではキャンプ場での楽しみ方が多様化しており、静かな空間で「何もしない」のも魅力的な楽しみ方となっている。
こうした楽しみ方は、自ずと三密回避につながるため、コロナ禍において注目を集める可能性がある。

ハンモックで寛ぐキャンパーの様子（三重県津市）

ウィズコロナ
アフターコロナ

特集 おもしろ研究・先生XX 第20弾

脳循環と認知症

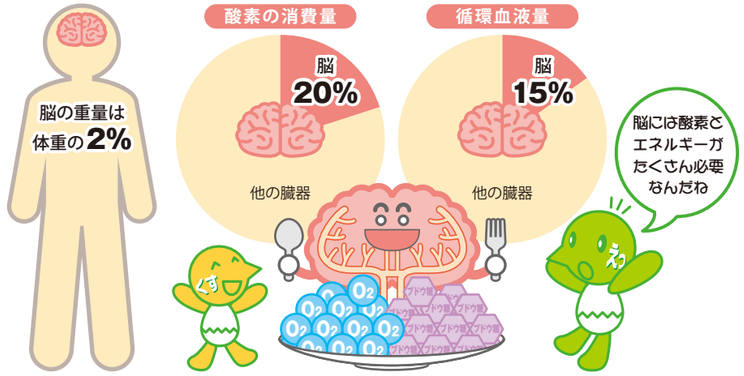
最新の研究情報はこちら

三重大学大学院医学系研究科・教授
冨本 秀和 Tomimoto, Hidekazu
【URL】https://www.medic.mie-u.ac.jp/neurology/

頭の血のめぐりが悪いと呆けやすいの？

脳は全身のコントロールセンターです。脳の重さは成人男性で1400gです。これは体重の2%程度に過ぎません。その一方で、酸素は全身の20%、循環血液量の15%を消費しています。他の臓器に比べると数倍以上の大喰らいのため、酸素とエネルギー代謝の供給が途絶えると、直ちに機能障害が生じます。

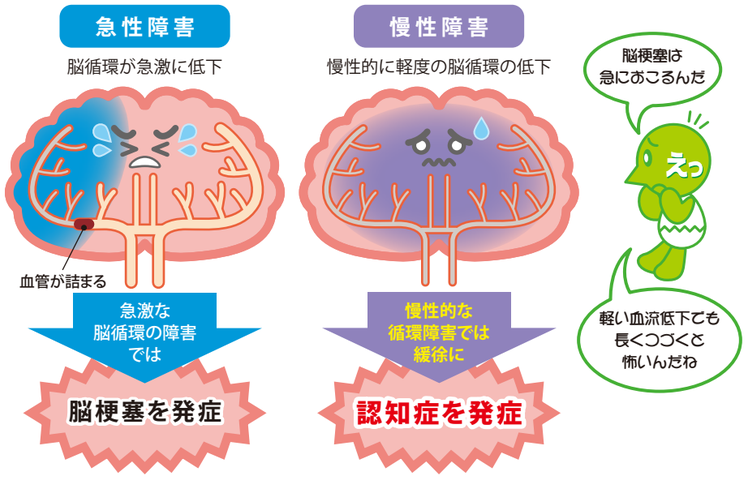
脳の酸素とエネルギーの代謝



脳循環不全には急性障害と慢性障害がある

脳の神経細胞は、血液から酸素やエネルギーの供給を受けています。このため、血液循環が急に遮断されると神経細胞は死に至ります。これが脳梗塞と呼ばれる状態で、手足の麻痺や言語障害などが起こります。一方、3-4割程度の軽い脳循環の低下が生じるとどうなるのでしょうか。神経細胞は死なないまでも徐々に疲弊して情報伝達機能の低下が生じ、認知機能障害を発症します。つまり、急激な脳循環の障害では脳梗塞を発症し、慢性的な循環障害では緩徐（かんじょ）に認知症に至るわけです。

脳の循環障害



慢性脳低灌流（まんせいのうていかんりゅう）モデル

当講座では脳循環が原因となる認知症の研究に幅広く利用できる「慢性脳低灌流（まんせいのうていかんりゅう）※モデル動物」（以下「BCASモデル」という）を作成しました。BCASモデルはマウスの両側頸動脈を手術で狭窄させ作成します。両側頸動脈の脳血流が7割程度に低下しても症状はすぐには現れませんが、時間が経つと脳萎縮、認知機能低下が徐々に生じます（下例A）。また、慢性脳低灌流はアルツハイマー病の原因となるアミロイドβ、リン酸化タウなどの異常タンパク質の凝集を悪化させることもわかっています（下例B）。このように、慢性脳低灌流は認知機能低下に深く関与することが考えられます。

※慢性脳低灌流：慢性的な循環障害による脳血流の低下。

BCASモデル（Bilaetral common carotid artery stenosis (BCAS) model）

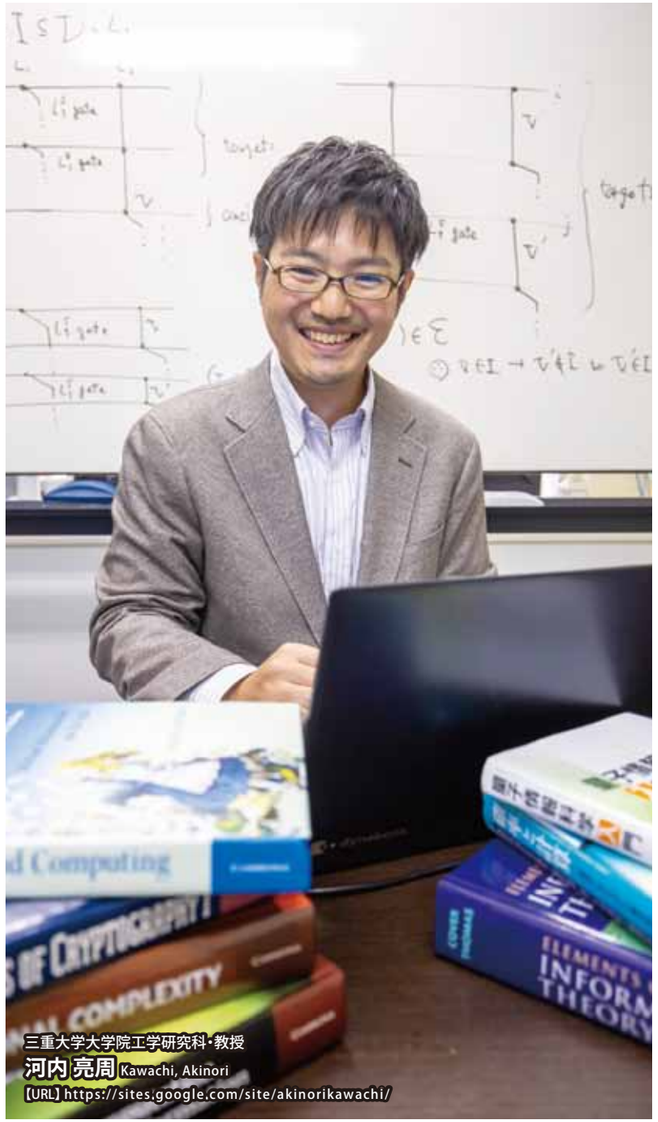
※タウ：中枢神経系の神経細胞に豊富に存在するタンパク質。過剰または異常にリン酸化されるとアルツハイマー病の原因となる。

Nishio K & Tomimoto H, Stroke 2010,

Shimada T & Tomimoto H , Neurosci Letter 2019

特集 おもしろ研究・先生XX 第20弾

未来の情報処理・情報通信技術を目指して

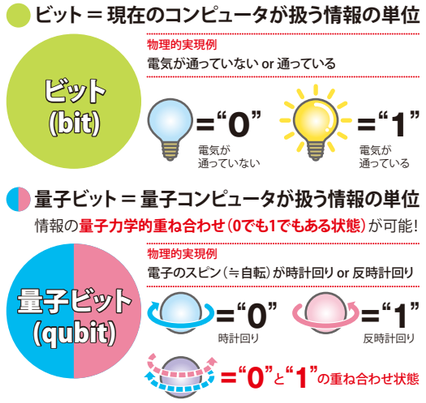


三重大学大学院工学研究科・教授
河内 亮周 Kawachi, Akinori
[URL] https://sites.google.com/site/akinorikawachi/

量子コンピューティング ー新たな計算原理ー

量子とは原子や電子などのミクロ世界の粒子です。ミクロ世界では人間が直接認識できるマクロ世界では考えられないような不思議な現象が起きることが知られています。量子コンピューティングはその量子の不思議な現象を情報処理・情報通信技術に応用しようという研究分野で、量子の不思議な現象を巧みに利用すると量子コンピュータによって情報処理の飛躍的な高速化などが実現できることが理論的にはわかっています。私も量子コンピューティングの可能性について理論的な研究に取り組んでいます。量子コンピュータの実用化までの道のりは遠いですが、世界最速レベルのスーパーコンピュータでも一万年かかるとされる問題を現在実現可能な小規模な量子コンピュータでたったの200秒で解けることが最近報告されており、さらなる研究の進展が期待されています。

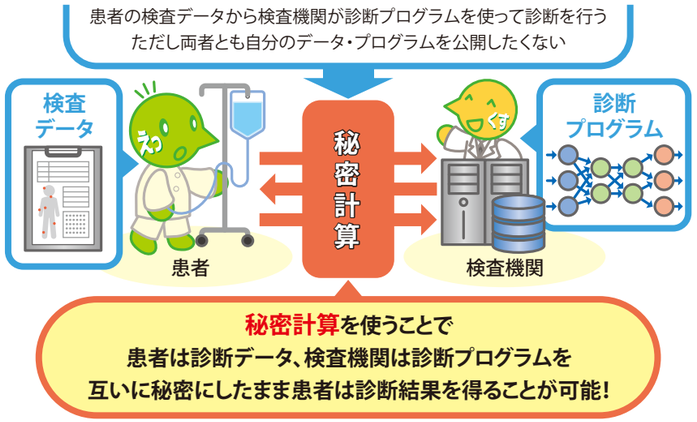
情報の単位の違い



ビッグデータ解析での プライバシー保護技術

私はビッグデータ解析のための暗号技術の研究についても取り組んでいます。例えば、いくつかの企業が顧客データを持っており、各企業にとって有益な顧客に関する統計情報（年間購入金額の平均など）を全企業のデータから計算したい時、プライバシー保護の観点から自社の顧客情報を他社と共有することは通常できませんが、「秘密計算」と呼ばれる暗号技術を利用すると顧客データのプライバシーを保護しながらも統計情報を得ることが可能となります。このようなビッグデータを活用するための基盤暗号技術について理論的側面から研究を行っています。

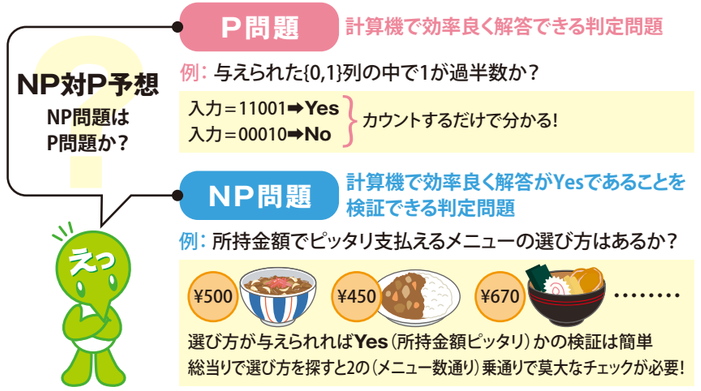
「秘密計算」と呼ばれる暗号技術でのプライバシー保護



計算の限界を解明する

量子の不思議な現象を利用して高速に解ける問題はどのような構造をしているのか、解読問題が困難となる暗号技術をどのように設計すれば良いのか等、これらの研究に共通して重要なのはコンピュータで扱う問題の本質的な難しさについての理解です。どんなに高速なスーパーコンピュータがあっても、ムダだらけの解法をプログラムしていては問題を効率的に解くことはできません。問題の構造に着目した賢い解法をプログラムすることが非常に重要です。その一方でどんなに賢い解法でもこれ以上高速化できないという限界をいずれは迎えるはずです。計算量理論という分野ではこの計算の限界を解明するための研究が進んでいます。賞金百万ドルがかけられた数学での重要な未解決問題ミレニアム懸賞問題の一つ「NP対P予想」は情報科学からの唯一の問題であり、計算量理論の中心的な研究課題となっています。私は量子コンピューティング・暗号技術の基盤理論として計算量理論の研究にも取り組んでいます。

計算量理論の中心的な研究課題「NP対P予想」



特集 おもしろ研究・先生XX 第20弾

植物の不思議を解き明かす ～品種改良のための遺伝子研究～

最新の研究情報はこちら

三重大学大学院生物資源学研究科・准教授
諏訪部 圭太 Suwabe, Keita
【URL】https://kyoin.mie-u.ac.jp/profile/2537.html

食料生産を支えるための生物学（農学）

植物が持つ様々な性質は遺伝子によってコントロールされています。我々人間が食べている米や野菜などの植物をよりよく改良するためには、まず最初に人間が植物を理解しなくてはいけません。私の研究は、分子（遺伝子）レベルで植物を調べ、どんな性質がどんな遺伝子によってコントロールされているか解明することです。特に注目しているのは、「花が咲いてタネができるまで」の分子メカニズムです。

植物研究のモデル生物であるシロイヌナズナ

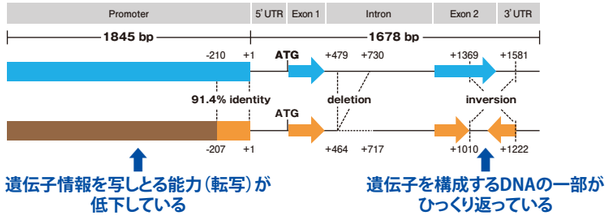
雌しべの中を伸びる花粉管を観察するための顕微鏡

たった1個の遺伝子の違いが植物の運命を変える

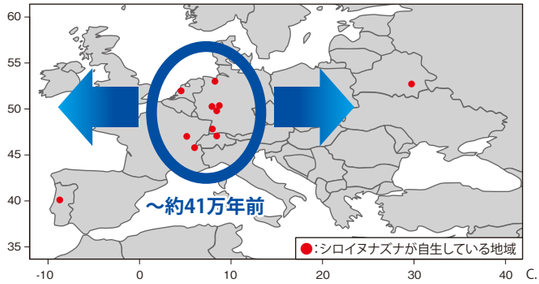
植物はどうやって絶滅せずに繁栄しながら子孫（タネ）を残しているのでしょうか？その謎を解くヒントのひとつが自家不和合性です。自家不和合性は、雌しべが花粉を選別し、同じ種類の別の個体の花粉だけを受け入れてタネを作るメカニズムです。これにより植物は遺伝的多様性を保つことができています。植物研究のモデル生物であるシロイヌナズナは、進化の過程で自家不和合性を失っています。その理由は何か？答えはゲノム（生き物が生きていくために必要な遺伝子のセット）に隠されていました。今から約41万年前の氷河期にヨーロッパ中央部で起きたたった1つの花粉遺伝子の突然変異に原因があることを突き止め、その変異を修復することでシロイヌナズナを自家不和合性に逆進化させることに成功しました。この結果は、ダーウィンが 1876 年に提唱した「交配相手が少ない条件下では自殖が繁殖に有利な性質となる」という説を裏付けるものです。

シロイヌナズナの自殖性への進化と他殖性への人為的逆進化

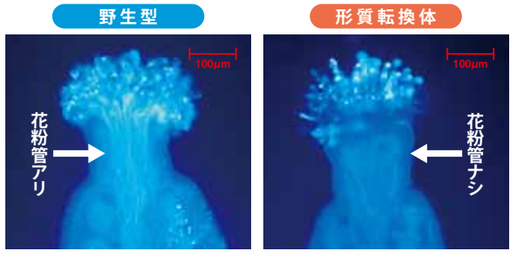
花粉自家不和合性遺伝子の構造



交配相手が少ない条件下では自殖が繁殖に有利な性質となる



C. Darwin（1876）



（Tsuchimatsu, Suwabe et al. Nature 2010）
（Suwabe et al. Front. Plant Sci. 2020）

不思議はまだまだいっぱいある

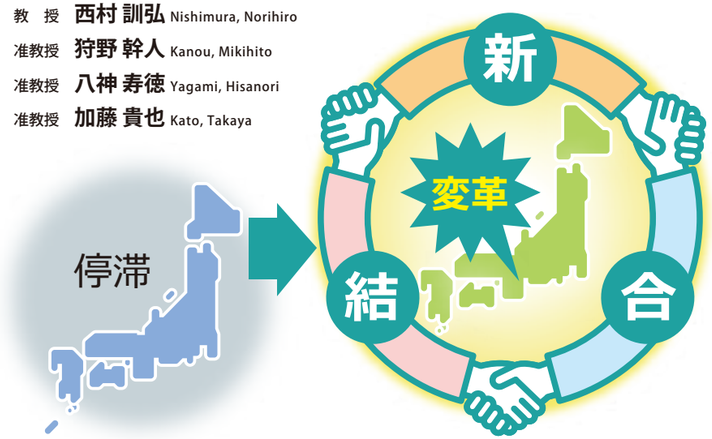
ようやくひとつの謎を解くことができました。でもまだまだ植物には謎がいっぱいあります。「どうやって自分の花粉を拒否しているのか？」「正しくタネを作るためには何がどうやってそれをコントロールしているのか？」など、わからないことは山積みです。これらをひとつずつ明らかにすることが、大学で勉強や研究をする目的であり醍醐味です。それと同時に、この知の蓄積が我々人間の植物への理解を深め、よりよい米や野菜を作り出す品種改良の源になります。おいしいご飯を食べ続けることができるよう、これからも基礎研究に邁進します。

特集 おもしろ研究・先生XX 第20弾

地域イノベーションをサンドイッチ教育で教えます

三重大学大学院地域イノベーション学研究科
[URL] https://www.mie-u.ac.jp/innovation/

プロジェクト・マネジメント教員
教　授　西村 訓弘 Nishimura, Norihiro
准教授　狩野 幹人 Kanou, Mikihito
准教授　八神 寿徳 Yagami, Hisanori
准教授　加藤 貴也 Kato, Takaya



地域イノベーションとは？

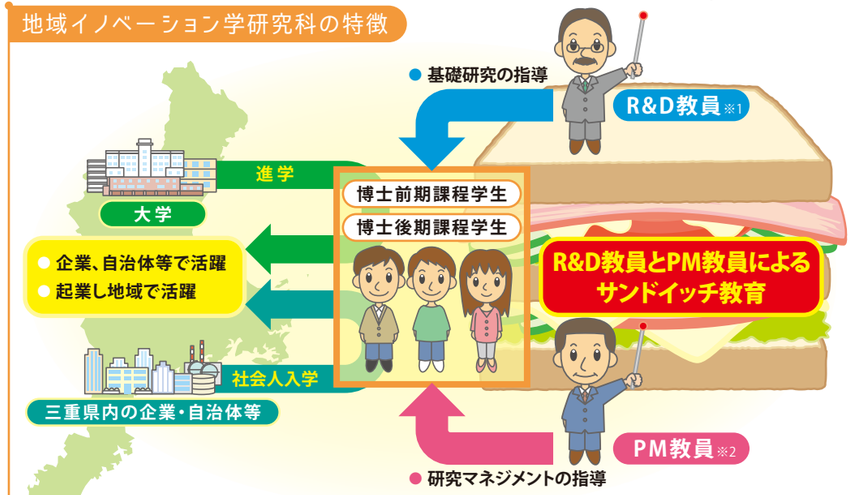
経済学者のシュンペーターは、イノベーションとは、経済が停滞した時に、従来の仕組みを壊し、新しい技術などと結合（新結合）させて変革を起こすことであると説明しています。

現在、地方は人口が減り、社会が低迷しています。ただ、これまでの仕組みを壊し、新しい技術や、考え方を地域の中で組み直すと元気になることがあります。地域の中で新結合を起こすことを「地域イノベーション」と定義づけ、地域イノベーション学研究科では社会を良くすることを目指した研究と教育を行っています。

サンドイッチ教育が私たちの一押し！

大学院では、学生は、一人の先生から研究の指導を受けることが普通です。専門的な探究にはこの方法が効果的です。地域イノベーション学研究科では、このような従来の教育に加えて、「この研究は何のために行うのか」、「どのように社会に役立たせるのか」を教える専門の先生がそれぞれの学生と一緒に考える教育も行っています。1人の学生をタイプが異なる先生たちが挟み込むように教育する「サンドイッチ教育」が地域イノベーション学研究科の特徴です。

地域イノベーション学研究科の特徴



※1：基礎研究能力の養成を担当するResearch & Development（R&D）教員
※2：プロジェクト・マネジメント能力の養成を担当するProject Management（PM）教員

日本で地域イノベーション学研究科だけに生息する教員？

「この研究は何のために行うのか」、「どのように社会に役立たせるのか」を教える先生を地域イノベーション学研究科では、プロジェクト・マネジメント教員（PM教員）と呼び、日本で初めて配置しました。地域イノベーション学研究科には、学部から進学した学生、仕事を持ちながら学んでいる社会人学生、留学生たちが、一緒になって学んでいます。PM教員がオンライン教育を取り入れるなどの工夫をすることで、どのタイプの学生も同じ教育を受けることができます。

地域イノベーションの創出に必要とされる「プロジェクト・マネジメントができる研究開発系人材」の育成

特集 おもしろ研究・先生XX 第20弾

三重大生としての学びの基礎を育む

三重大学 教養教育院
スタートアップPBLセミナー部会
【URL】https://www.ars.mie-u.ac.jp/subject/startupPBL/index.html

大学における学びに必要な知識やスキルの習得

スタートアップPBLセミナー（2019年度まではスタートアップセミナー）は、全学部の1年生が前期に受講する科目です。大学で学んでいくにあたって必要な知識や学習スキル等を学びます。講義形式だけで学ぶのではなく、学んだ知識やスキルを実際に使って小グループでのプロジェクト活動に取り組みます。前期の終わりには、プレゼンテーションやレポートなどで最終成果を発表します。

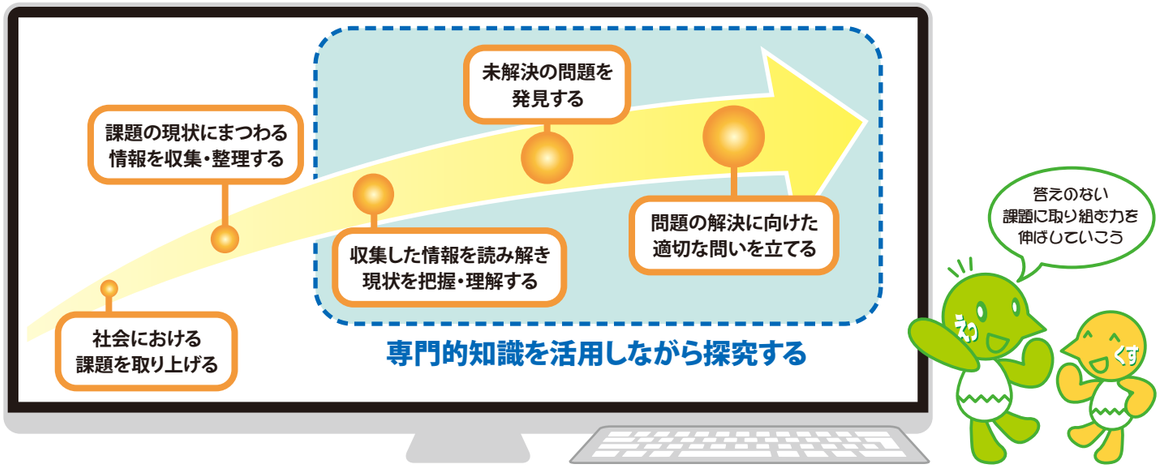
クラスは学部学科ごとに約40名単位で設定しています。また、すべてを英語で実施する英語クラスも設けています。

※PBLとは、現実的な問題解決やプロジェクト達成を通して学びを深める、世界でも今、注目されている学習法です。

プロジェクト活動の体験

2020年度は、現代社会が抱える課題の現状について複数の情報を調べて読み解き、その課題に含まれる「未解決の問題」を発見する、というプロジェクトに取り組みました。2021年度においても、同じ内容で展開する予定です。現状を適切に把握・理解した上で、未解決の問題を発見する、さらに、その問題の解決に向けて適切な問いを立てるというプロセスは、この授業のみならず、研究を行う上でも重要な点です。

2020年度プロジェクト活動のプロセス



他者との活動を通した力の育成

プロジェクト活動は、4，5名のグループで取り組みます。他者と一緒に取り組む中で、多様な視点から検討することの重要性、共通の目標に向かって協力することの意義など、グループで活動する上で必要な点について習得することもねらいとしています。これは、三重大学の教育目標である「4つの力」をさらに伸ばしていくという意味でも重要な点です。

なお、グループの活動にあたって特別な配慮が必要な場合は個別に対応しています。

三重大学教育目標

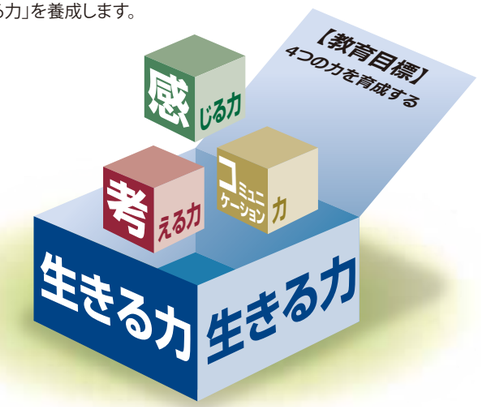
教育目標 幅広い教養の基盤に立った高度な専門知識や技術を有し、地域のイノベーションを推進できる人材を育成するために、「4つの力」、すなわち「感じる力」、「考える力」、「コミュニケーション力」、それらを総合した「生きる力」を養成します。

■ 感じる力
感性、共感、主体性

■ 考える力
幅広い教養、専門知識・技術、論理的・批判的思考力

■ コミュニケーション力
表現力（発表・討論・対話）、リーダーシップ、フォロワーシップ、実践外国語力

■ 生きる力
問題発見・解決力、心身の健康に対する意識、社会人としての態度・倫理観



気になるNEWS

ニュース

2020.04～2020.11

4月30日

協定校の廣西大学からいただいたマスクを留学生に配布

4月中旬、中国・廣西大学から三重大学の国際交流センターへ2,500枚のマスクが寄贈されました。1999年に協定を締結して以来、Tri-U国際ジョイントセミナー&シンポジウムへの参加等を通じて学術・学生交流を活発に行ってきました。友好の印として寄贈されたマスクは、三重大学の留学生に向けた教職員からのメッセージを添えて配布されました。

6 6月16日～17日

インターンシップ企業説明会

オンラインにより、企業は自社からリモートでインターンシッププログラムや企業概要の説明を行い、学生はライブ配信されるその様子を自宅で視聴するというスタイルで実施し、視聴中はLINEによる質問にも対応しました。2日間で様々な業種から29社の参加があり、400人を超える学生が視聴しました。視聴した学生からは、「情報収集がしづらい中、このような企画がありよかった」などの声が寄せられました。

8 8月6日

合同記者会見「附帯施設水産実験所の鳥羽市への移転」

三重大学と鳥羽市による合同記者会見「附帯施設水産実験所の鳥羽市への移転」を開催しました。新しい実験所は鳥羽市や地域住民の方々などの協力により鳥羽市小浜漁港内に建設し、移転することになりました。鳥羽地域の水産振興に資するため、鳥羽市水産研究所と連携した「鳥羽海洋教育センター」の設置を併せて予定しています。

9月30日

学生支援サミット2020～三重大学におけるオンライン授業の現状と課題

オンライン上で開催し、学生・教職員あわせて72名が参加しました。学生達は学部ごとに教職員を含めたグループに分かれてグループワークを行い、プレゼンテーションを行いました。オンライン上での開催となりましたが、学生・教職員の積極的なディスカッションが行われ、大変有意義なサミットとなりました。

10月17日

機電系女子学生のためのオンライン交流会

機電系の女子学生が交流できる場所が少なく、就職や進学などについて相談できる機会を作りたいとの思いから、三重大学電気電子工学専攻の女子学生が、電気学会D部門の女性エンジニアの会の参加学生に声を掛け、会を発足・企画し開催されました。学生11名が参加し、就職活動や進学、普段の学校生活での悩みなど同じ女子学生という立場だからこそ相談・共感できる話で盛り上がりました。

4 4月6日

数理・データサイエンス館開館記念式典

式典にあたり、駒田美弘学長から祝辞があり、続いて関係者らによるテープカットが行われました。その後、館内サイトツアーがあり、担当の職員から館内の施設紹介や、設備の説明が行われました。今後、ICT機器を利活用したイベントを数多く企画しておりますので、是非ご利用ください。

5 5月23日

三重ジュニアドクター育成塾の開講式および特別講義

開講式と特別講義がオンラインで開催されました。本年度の第一段階受講生は44名で、第二段階受講生は19名です。特別講義では、12グループに分かれて課題に取り組み、グループごとのまとめを全体で共有しました。第1回目のオンライン講座でしたが、対面講座と変わらないほど活気に満ちた講座となりました。

6月25日・7月30日

みえICT産学金官マッチングイベント

2日間にわたってオンラインで開催され、工学部電気電子工学科2年生の学生約100名が参加しました。各企業からのプレゼンテーションでは、実際の業務内容や今後IT企業で働くにはどのような技術やスキルが必要となるか等について説明がありました。学生は日頃の講義で学ぶ内容が将来にどのように繋がっていくのかを実感するとともに、情報・通信企業で働くことを将来の進路選択のひとつとして考える良い機会となりました。

9 9月2日～3日、29日～30日

三重大学事務部門でインターンシップを受け入れ

三重大学事務局の3つの部署のインターンシップに7名の学生が参加しました。学生は、企業向けセミナーへの参加や理事へのインタビューなども含め、各部署で様々な業務に取り組みました。今後も三重大学ではインターンシップを積極的に受入れ、学生の新たな学習意欲の喚起や将来設計について考える機会を提供していきます。

10 10月12日

第2回おしゃれなスポット大募集表彰式・インタビュー

第2回おしゃれなスポット大募集 最優秀賞を受賞した大学院工学研究科の内山貴文さんにインタビューを行いました。コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、三密を避ける対策を講じ、駒田美弘学長と最優秀賞を受賞した内山さんの2人で表彰式を行いました。その後の内山さんへのインタビューでは、作品のテーマや想い、撮影する際に苦労したこと、今年の新入生へのメッセージなどについてお話しいただきました。

11 11月21日

三重大学アカデミックフェア2020

三重大学の学生の学習や研究の成果、地域や高大連携、課外活動等の実践について、学内外の方々に広く紹介する機会として毎年開催しています。今回は初めてのオンラインでの実施となり、企業の方や高校生を含む学内外371名の申込みがありました。研究発表ではいくつかの部屋に分かれ、学生たちが各自の研究成果の説明を行いました。参加者は、学生の説明に熱心に耳を傾け、発表内容についての議論をするなど活発な意見交換が行われました。

本の紹介

『沖縄　記憶と告発の文学 目取真俊の描く支配と暴力』

基地問題の最前線に身を置き続ける芥川賞作家・目取真俊は、沖縄の地域共同体に内在する権力・差別・暴力を鋭く描きだしてきた。その作品群と向き合いながら「本土」と沖縄の関係を問い直そうとする批評集。

単著／尾西 康充（人文学部・教授）
定価／2,600円（税抜）
発行／株式会社大月書店
頁数／311ページ
ISBN／978-4-272-61239-0

『明智光秀伝』

本書は、明智光秀と羽柴秀吉との派閥抗争という視点から本能寺の変に至る政治過程を追究したものである。これまで事件史や人物論としてしか論じてこなかった本能寺の変を、織田政権論として構築することに努めた。

単著／藤田 達生（教育学部・教授）
定価／1,300円（税抜）
発行／株式会社小学館
頁数／319ページ
ISBN／978-4-09-388732-8

『萬葉形成通論』

やっと『萬葉集』に関する本をまとめることが出来た。三重大学に赴任して以降の『萬葉集』に関する論考を一冊にまとめたもので、総括であるが、『萬葉集』の学界への提言としての書でもある。別に今一冊、『萬葉風土歌枕考説』を考えている。

単著／廣岡 義隆（名誉教授）
定価／17,000円（税抜）
発行／有限会社和泉書院
頁数／836ページ
ISBN／978-4-7576-0940-2

『萬葉のえにし』

桑名市に事務局を置く短歌誌『金雀枝』（えにしだ）にかつて連載した『萬葉集』に関する小文を再編集して一冊にした新書で、5冊目の新書になる。『萬葉集』の中に隠れる面白さと楽しさと真相が伝われば良いのだが。

単著／廣岡 義隆（名誉教授）
定価／1,100円（税抜）
発行／株式会社塙書房
頁数／168ページ
ISBN／978-4-8273-4086-0

『子宮全摘出 ロボット手術のキホン 補助アームを究めるda Vinci手術』

婦人科腫瘍のエキスパートである著者が、ロボット手術の魅力と実際の手技の基本とコツをきれいな画像・動画を用いて解説。子宮体癌に対する準広汎子宮全摘術を均てん化された安全に行える基本の術式について、さらに骨盤リンパ節郭清についても惜しみなくみせる。

単著／近藤 英司（医学系研究科・准教授）
定価／14,000円（税抜）
発行／株式会社メディカ出版
頁数／144ページ
ISBN／978-4-8404-7231-9

『保育の場における子どもの対人葛藤』

子どもの対人葛藤を保育の場での実際のエピソードから考察した書。日本の幼児教育の父といわれる倉橋惣三の保育思想と教育哲学者ネル・ノディングズのケアリング論を視点として、他者とぶつかり合うことの保育実践的意味を探る。

単著／水津 幸恵（教育学部・講師）
定価／5,000円（税抜）
発行／株式会社ミネルヴァ書房
頁数／208ページ
ISBN／978-4-623-08785-3

『このあな なんじゃ』

干潟を歩くと見つかるいろ～んな「あな」。その「あな」には、わたしたちが想像もつかないような生き物が棲んでいる…!?
しかけを開きながら、次々と訪れる〈未知との遭遇〉を楽しむ絵本。巻末には登場した生き物図鑑のほか、干潟に関するやさしい解説も収録。

単著／木村 妙子（生物資源学研究科・教授）
定価／1,500円（税抜）
発行／株式会社仮説社
頁数／44ページ
ISBN／978-4-7735-0301-2

『TOKYO 忍者ロードマップ』

監修／山田 雄司（人文学部・教授）
定価／1,500円（税抜）
発行／子どもの未来社
頁数／37ページ
ISBN／978-4-86412-163-7

『動的語用論の構築へ向けて 第1巻』

共著／吉田 悦子（人文学部・教授）
定価／3,600円（税抜）
発行／株式会社開拓社
頁数／256ページ
ISBN／978-4-7589-1375-1

『菌根の世界 菌と植物のきってもきれない関係』

共著／松田 陽介（生物資源学研究科・教授）
定価／2,400円（税抜）
発行／築地書館株式会社
頁数／243ページ
ISBN／978-4-8067-1606-8

『忍者学講義』

編著／山田 雄司（人文学部・教授）
定価／1,600円（税抜）
発行／中央公論新社
頁数／237ページ
ISBN／978-4-12-005266-8

『動的語用論の構築へ向けて 第2巻』

共著／吉田 悦子（人文学部・教授）
定価／3,800円（税抜）
発行／株式会社開拓社
頁数／276ページ
ISBN／978-4-7589-1376-8

『変革社会に対応する新しい都市計画像』

共著／浅野 聡（工学研究科・教授）
定価／2,500円（税抜）
発行／中日出版株式会社
頁数／191ページ
ISBN／978-4-908454-36-3

『海岸動物の生態学入門 ベントスの多様性に学ぶ』

共著／木村 妙子（生物資源学研究科・教授）
定価／1,800円（税抜）
発行／海文堂出版株式会社
頁数／246ページ
ISBN／978-4-303-80051-2

『英語のエッセンス』

共著／吉田 悦子（人文学部・教授）
定価／1,800円（税抜）
発行／大阪教育図書株式会社
頁数／197ページ
ISBN／978-4-271-21063-4

『森林計画学入門』

共著／松村 直人（生物資源学研究科・教授）
定価／3,400円（税抜）
発行／株式会社朝倉書店
頁数／196ページ
ISBN／978-4-254-47055-0

『新版 水環境調査の基礎』

共著／谷口 智雅（人文学部・特任教授）
定価／2,800円（税抜）
発行／古今書院
頁数／150ページ
ISBN／978-4-7722-4210-3

令和2年 春の叙勲受章者

■瑞宝中綬章（教育研究功労）
三重大学名誉教授（元教育学部・教授）
藤田 光廣

■瑞宝中綬章（教育研究功労）
三重大学名誉教授（元学長補佐、元工学部・教授）
富岡 秀雄

令和2年 秋の叙勲受章者

■瑞宝中綬章（教育研究功労）
三重大学名誉教授（元人文学部・教授）
宮本 忠

■瑞宝中綬章（教育研究功労）
三重大学名誉教授（元教育学部附属小学校長、元教育学部・教授）
黒川 都史子

MIEUポイントが『エコマークアワード2019（優秀賞）』を受賞

■2020年1月16日

三重大学の学生・教職員によるMIEUポイント活動が、「エコマークアワード2019」において大学として初めて『優秀賞』を受賞しました。エコマークアワードは、公益財団法人日本環境協会が2010年度に創設した表彰制度であり、環境配慮商品の普及に関する優れた事例を広く公表するとともに、エコマーク商品のより一層の普及拡大を通じて持続可能な社会の実現に寄与することを目的としています。三重大学では、平成23年度から学生と教職員による自主的環境活動の取り組みを「MIEUポイント（活動内容をポイント化して獲得したポイントを環境配慮製品等に交換する制度）」によって評価し、環境活動の実践と環境配慮製品の普及啓発を行っております。

環境報告書2019が『環境コミュニケーション大賞（環境配慮促進法特定事業者賞）』を受賞

■2020年2月19日

三重大学が公表した環境報告書2019が、環境省、一般財団法人地球・人間環境フォーラムが主催する「第23回環境コミュニケーション大賞」において『環境配慮促進法特定事業者賞』を受賞しました。環境コミュニケーション大賞は、優れた環境報告書やテレビCM等を顕彰することにより事業者の環境経営及び環境コミュニケーションへの取組等を促進するとともに、環境情報開示の質の向上を図ることを目的とする表彰制度です。本学の環境報告書は、同賞を7年連続で（全11回）受賞しております。

スマートキャンパス事業が『デマンドサイドマネジメント表彰（経済産業省 資源エネルギー庁長官賞）』を受賞

■2020年7月1日

三重大学のスマートキャンパスで取り組んだ電力負荷平準化と省エネルギー活動が、一般財団法人ヒートポンプ・蓄熱センターが主催する「デマンドサイドマネジメント表彰」において、最高位の賞である『経済産業省 資源エネルギー庁長官賞』を受賞しました。

スマートキャンパス事業は、上浜キャンパスにおいて実行された先進的設備運用と制御、並びに全学をあげた節電活動により大幅な電力負荷平準化と省エネルギーを達成した取り組みです。表彰では、「社会的に普及促進させていくべき要素を大学という将来社会を担う人材教育の場を使って実践しており、種々の施設におけるデマンド制御の手本となることが期待される」といった講評がありました。

練習船勢水丸が海上保安庁長官から感謝状をいただきました

■2020年9月12日

生物資源学研究科練習船勢水丸が、長年にわたり海洋に関する多くの資料を提供し、海洋情報業務に貢献したことによる功績を称え、海上保安庁長官より感謝状をいただきました。

教職員表彰

受　賞　者	受賞名（受賞日）
医学部附属病院 上田 有紀人　言語聴覚士	第43回 日本高次脳機能障害学会学術総会 優秀ポスター賞 （2019.11.29）
工学研究科 元垣内 敦司　准教授	公益財団法人浜松電子工学奨励会 第33回 高柳研究奨励賞 （2019.12.21）
学生総合支援センター 風間 惇希　講師	日本青年心理学会　第9回 学会賞 （2019.12.21）
生物資源学研究科 増田 裕一　准教授	日本農芸化学会　2020年度農芸化学奨励賞 （2020.3.25）
生物資源学研究科 國武 絵美　助教	日本農芸化学会 2020年度農芸化学若手女性研究者賞 （2020.3.25）
工学研究科 浅野 聡　教授	2020年日本建築学会学会賞（業績） （2020.4.15）
医学部附属病院 金丸 英樹　医員	スパズム・シンポジウム 第11回優秀論文賞（2019年度）　臨床研究部門 （2020.8.24）
地域イノベーション学研究科 三宅 秀人　教授	応用物理学会　フェロー表彰 （2020.9.8）
工学研究科 高木 優斗　技術員	日本鋳造工学会東海支部　2019年度　岩田奨励賞 （2020.10.23）
医学部附属病院 松田 佳奈　言語聴覚士	第38回日本神経治療学会　優秀演題賞 （2020.10.29）
生物資源学研究科・ 地域拠点サテライト 岡辺 拓巳　准教授	一般財団法人大成学術財団 2020年度大成学術財団選奨　銅賞 （2020.11.5）
教育学部 大野 恵理　准教授	JALT（The Japan Association for Language Teaching）全国語学教育学会 第46回年次国際大会 Poster Design Award（ポスター部門）第3位 （2020.11.23）

クラブ・サークル表彰

計算研究会チーム"unlimited nya-n"

ICPC（国際大学対抗プログラミングコンテスト）アジア地区予選横浜大会出場

（2019.11.17）

このコンテストは同じ大学の学生で3人1組のチームを作り、チームでプログラミングと問題解決の能力を競う大会です。インターネット国内予選（495チーム参加）で、大学別順位22位となった三重大学が5年連続でアジア地区予選に進出しました。11月17日に開催されたアジア地区予選では、出場65チーム中30位の成績を収めました。

ヨット部

理事（教育担当）表彰

（2020.3.4）

理事（教育担当）表彰は昨年度より新設された賞で、課外教育活動において優秀な成績を収めた団体に対し、授与されます。ヨット部は、今年で創部54年をむかえ、2019年度は春季と秋季開催の中部学生ヨット選手権大会スナイプクラスで優勝するなど、輝かしい成績を収め、個人・団体共に全国大会へ出場しました。

優　勝　2020年度 秋季中部学生ヨット選手権大会
（2020.9.26-27）

優勝・準優勝　2020年度 中部学生ヨット個人選手権大会
（2020.10.10-11）

学生表彰

※（　）内は指導教員
学年は受賞当時

日本水産増殖学会　第18回大会・令和元年度日本水産学会近畿支部例会合同大会 優秀ポスター賞　（2019.11.23）

生物資源学研究科（博士前期課程）2年　高山 久弥
（河村 功一　教授）

農業農村工学会京都支部 研究奨励賞

（2019.11.27）
生物資源学研究科（博士前期課程）2年　鈴木 萌香
（坂井 勝　講師）

第43回 日本高次脳機能障害学会学術総会 優秀ポスター賞

（2019.11.29）
医学系研究科（博士課程）3年　松田 佳奈
（冨本 秀和　教授、佐藤 正之　准教授）

日本防菌防黴学会 第46回年次大会 ポスター賞

（2019.12.4）
生物資源学研究科（博士前期課程）2年　吉田 すぎる
（福﨑 智司　教授）

第11回 日本海洋政策学会「学生小論文」奨励賞

（2019.12.6）
人文学部 3年　横地 一真
（田中 亜紀子　教授）

2019年度 日本食品科学工学会 中部支部大会　優秀賞

（2019.12.14）
生物資源学研究科（博士前期課程）2年　西岡 慶彦
（柴田 敏行　准教授）

令和元年度 電気・電子・情報関係学会 東海支部連合大会　奨励賞

（2020.1.22）
工学研究科（博士前期課程）2年　伊坂 脩
（川中 普晴　准教授）

令和元年度 電気・電子・情報関係学会 東海支部連合大会　IEEE賞

（2020.1.22）
工学研究科（博士前期課程）2年　坂尾 真也
（太田 義勝　特任教授）

令和元年度 刑事政策に関する懸賞論文 佳作

（2020.1.24）
人文学部 3年　横地 一真
（田中 亜紀子　教授）

第32回 優秀板金製品技能フェア「紙上表彰式」学生作品の部　銀賞

（2020.3.7）
工学部 2年　楠 礼司朗
（尾崎 仁志　助教、中西 栄徳　准教授）

静岡市「松原研究アワード」大賞

（2020.3.22）
生物資源学研究科（博士前期課程）2年　山口 郷彬
（松田 陽介　教授）

日本生化学会 中部支部 支部長賞

（2020.3.25）
生物資源学研究科（博士前期課程）2年　Dien Arista ANGGOROWATI
（岡崎 文美　准教授）

日本生化学会 中部支部 支部長賞

（2020.3.25）
生物資源学部 4年　井上 雄介
（増田 裕一　准教授）

SAMCON2020 Outstanding Paper Award

（2020.5.7）
工学研究科（博士前期課程）2年　中村 俊哉
（矢代 大祐　助教）

第60回 日本先天異常学会学術集会 ポスター賞

（2020.7.11）
医学系研究科（修士課程）2年　安達 優華
（西村 有平　教授）

生物工学若手研究者の集い 第二回オンラインセミナー　優秀発表賞

（2020.8.22）
工学研究科（博士後期課程）3年　磯﨑 勇志
（冨田 昌弘　特任教授）

日本混相流学会 ベストプレゼンテーションアワード

（2020.8.23）
工学研究科（博士前期課程）1年　寺尾 優馬
（辻本 公一　教授）

電気学会産業応用部門　2019年部門 優秀論文発表賞

（2020.9.1）
工学研究科（博士前期課程）2年　牧村 愛萌
（小山 昌人　助教）

日本農芸化学会 中部支部 奨励賞（企業奨励賞）

（2020.9.26）
生物資源学研究科（博士前期課程）2年　谷口 瑞季
（岡崎 文美　准教授）

第30回日本循環薬理学会 Young Investigator Award for PhD students

（2020.11.27）
医学系研究科（博士課程）3年　若井 恵里
（西村 有平　教授）

附属施設から

附属農場

●三重大学生物資源学部附属農場直販会のお知らせ

毎月第3水曜日9:30～11:00に季節の野菜や各種ジャム・味噌等の加工品の附属農場直販会を津市高野尾町にある三重大学農場にて開催しております。ご興味のある方は是非お越しください。
なお、販売する生産品や直販会開催日についての詳細は、
農場担当（☎059-230-1143、E-mail：f-nojo@bio.mie-u.ac.jp）
までお問い合わせください。
また、このURL（https://www.bio.mie-u.ac.jp/cate/happenings/）
から販売予定品等を確認できます。

HP

開催予定日	販売予定品
令和3年1月20日	米、苺、文旦、なばな、さつまいも、ジャム、みそ　etc.
令和3年2月17日	米、苺、ミニトマト、なばな、ジャム、みそ　etc.
令和3年3月17日	苺、トマト、キャベツ、ブロッコリー、ジャム、みそ　etc.
令和3年4月21日	夏野菜苗、苺、トマト、ジャム、みそ　etc.
令和3年5月19日	夏野菜苗、苺、トマト、玉ねぎ、ジャム、みそ　etc.
令和3年6月16日	じゃがいも、玉ねぎ、ジャム、みそ　etc.

（※天候等の状況により、開催予定日・販売予定品を変更することがあります。また、数に限りがある場合がありますので、予めご了承願います。）

市民開放授業

●令和3年度生物資源学部 特別教育プログラム

※内容に変更等がある場合は、下記HPにてお知らせいたします。
◎プログラム科目◎ 後日、下記HPにてお知らせいたします。
◎開催日◎ 令和3年度の講義期間
◎募集定員◎ 各プログラム若干名
◎受講料◎ 入学検定料：9,800円　入学料：28,200円
授業料：1科目9,400円、前期・後期コース各56,400円、
1年コース112,800円
◎受講資格◎ 学校教育法第90条第1項の規定により大学に入学することができる者で、教授会が当該プログラムを履修するに十分な学力があると認めた者。
◎受講申込受付期間◎ 前期コース：令和3年2月8日（月）～2月19日（金）
後期コース：令和3年8月2日（月）～8月16日（月）
（土日祝及び三重大学が定める
夏季一斉休業日は受付けません。）
◎問合せ◎ 生物資源学研究科チーム学務担当
☎059-231-9631
HP：https://www.bio.mie-u.ac.jp/admission/specific_program/

HP

公開講座・シンポジウムなど

●三重大学地域拠点サテライト連携事業 伊賀サテライト伊賀連携フィールド2020年度後期 市民講座「忍者・忍術学講座:忍者研究最前線」

Youtube

◎時 間◎ Youtubeチャンネルにて各回午前10時頃配信予定
（下記のリンクまたはQRコードより）
◎リンク◎ https://www.youtube.com/channel/UCxJ3j5Biul-FH_jE0CxQhpQ
◎受講料◎ 無料（申込不要）・自由参加
◎受講対象者◎ 市民一般
◎問合せ◎ 三重大学国際忍者研究センター
☎0595-51-7154
E-mail：ninja@rscn.mie-u.ac.jp
HP：http://ninjacenter.rscn.mie-u.ac.jp/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認いただけます。

HP

■観光と忍者史跡をどう結ぶか －五右衛門塚を事例として－
◎講師◎ 三橋源一（三重大学地域イノベーション学研究科・院生）
◎開催日◎ 2021年1月9日（土）

■戦国の忍びを考える －永禄五年葛西城忍び乗取作戦－
◎講師◎ 岩田明広（埼玉県立嵐山史跡の博物館・学芸員）
◎開催日◎ 2021年2月20日（土）

■三重大学国際忍者研究センター 全国忍者調査プロジェクト調査報告
◎講師◎ 池ノ谷匡祐（三重大学国際忍者研究センター・研究員）
◎開催日◎ 2021年3月20日（土）

●三重大学地域拠点サテライト連携事業 伊勢志摩サテライト2020年度「海女学講座Ⅲ」

◎時 間◎ 13:30～15:00
◎会場◎ 鳥羽市立海の博物館 映像ホール
◎受講料◎ 無料（申込不要）・自由参加
◎受講対象者◎ 市民一般
◎問合せ◎ 三重大学人文学部総務担当／☎059-231-6991
HP：http://amakenkyucenter.rscn.mie-u.ac.jp/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認いただけます。

HP

■日本と韓国の海女観光比較
◎講師◎ 劉　亨淑（韓国東義大学校・教授）
◎開催日◎ 2021年1月9日（土）

■海女の生き方に魅了されるアーティストたち
◎講師◎ リンダ・デニス（女子美術大学・准教授）
石原真伊（海の博物館・事務局長）
◎開催日◎ 2021年1月23日（土）

■石鏡の古写真を語る －海女関係アーカイブ事業報告を兼ねて
◎講師◎ 大野愛子（石鏡海女・フォトグラファー）
塚本　明（三重大学人文学部・教授）
吉村真衣（三重大学海女研究センター・助教）
◎開催日◎ 2021年2月6日（土）

●?「発見塾」（はてなはっけんじゅく）

◎時 間◎ 13:30～15:00
◎会場◎ 津リージョンプラザ1階中央保健センター待合ホール
◎受講料◎ 無料（申込不要）・自由参加　◎受講対象者◎ 市民一般
◎問合せ◎ 情報・図書館チーム総務担当／☎059-231-9032
E-mail：lib-kikaku@ab.mie-u.ac.jp
HP：https://www.mie-u.ac.jp/hakugaku/hakken/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認いただけます。

HP

■第5回 歩く脳トレ・スクエアステップで「あたま」「からだ」「こころ」をリフレッシュ
◎講師◎ 重松良祐（教育学部・教授）
◎開催日◎ 2021年1月30日（土）

■第6回 花と昆虫の深くて長い歴史 －なぜいろいろな花があるのか－
◎講師◎ 塚田森生（生物資源学研究科・准教授）
◎開催日◎ 2021年3月13日（土）

※?「発見塾」は全6回。第1～4回は終了しました。

●第19回三重大学発産学官連携セミナーin伊賀 － ポストコロナ・新たな時代へ －

◎開催日◎ 2021年2月19日（金）14:00～（受付13:30～）
◎会場◎ ヒルホテル サンピア伊賀4階 白鳳の間（伊賀市西明寺2756-104）
◎参加費◎ 無料・要申込　◎参加対象者◎ 市民一般
◎申込方法◎ FAXまたはE-mail
◎申込期限◎ 2021年2月12日（金）迄
◎申込み・問合せ◎ 三重大学伊賀サテライト伊賀研究拠点
☎0595-41-1071・FAX 0595-41-1062
E-mail：iga-kyoten@crc.mie-u.ac.jp
HP：https://www.rscn.mie-u.ac.jp/iga/
※詳細はHPまたはQRコードからご確認いただけます。

HP

●教育学部「定期観望会」（オンライン）

◎講 師◎ 伊藤信成（教育学部・教授）
◎会場◎ オンライン（教育学部屋上から中継）
※天文研究室Twitterでご確認ください。
◎受講料◎ 無料（申込不要）・自由参加
◎受講対象者◎ 市民一般
◎問合せ◎ 伊藤信成／☎059-231-9240
E-mail：nitoh@edu.mie-u.ac.jp
Twitter：https://twitter.com/AstroMieUni
※新型コロナウイルス感染症の状況により、対面式での開催も視野に入れております。また、雨天時中止等、詳細はTwitterまたはQRコードからご確認いただけます。

Twitter

■今月を見よう
◎開催日◎ 2021年2月23日（火）18:00～20:00

■太陽と三日月を見よう
◎開催日◎ 2021年4月17日（土）17:30～19:30

■皆既月食を見よう
◎開催日◎ 2021年5月26日（水）18:30～20:30

■七夕観望会&講演会
◎開催日◎ 2021年7月7日（水）18:00～20:00

催し物

●卒展2021 三重大学教育学部美術教育コース 卒業修了展

HP

◎開催日◎ 2021年2月11日（木）～13日（土）
※1～2時間毎に各時間帯で制限あり、
予約制での入館となります。
◎会場◎ 三重県立美術館1階 県民ギャラリー
◎入場料◎ 無料（要申込）※予約制
◎対象者◎ 市民一般
◎申込み・問合せ◎ 三重大学教育学部美術教育コース
卒展実行委員会
E-mail：mie.sotsuten@gmail.com
HP：https://mie-sotsuten.jimdo.com/
Twitter：https://twitter.com/miesotsuten
Instagram：https://www.instagram.com/miesotsuten
※申込み・詳細については決定次第Twitterもしくは
Instagram等でお知らせとなります。各QRコードからも
ご確認いただけます。

Twitter

Instagram

お知らせ

令和2年度 学位記授与式

◎日時◎ 令和3年3月25日（木）（予定）
26日（金）（予定）
◎会場◎ 三重大学講堂（三翠ホール）

令和3年度 入学式

◎日時◎ 令和3年4月8日（木）（予定）
◎会場◎ 三重大学講堂（三翠ホール）

※今後の新型コロナウイルスの感染拡大の状況によっては、開催の有無・規模等を変更する可能性があります。詳細は、大学ホームページでお知らせいたします。

くるみん認定

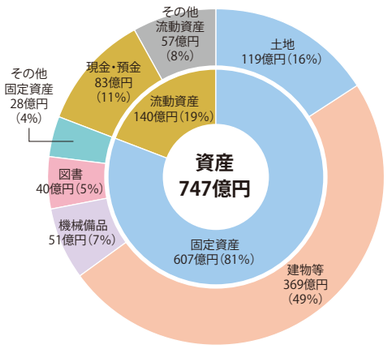
三重大学は、令和2年5月12日付けで厚生労働大臣から次世代育成支援対策推進法に基づく「基準適合一般事業主」（子育てサポート企業）としての認定「くるみん認定」を受けました。

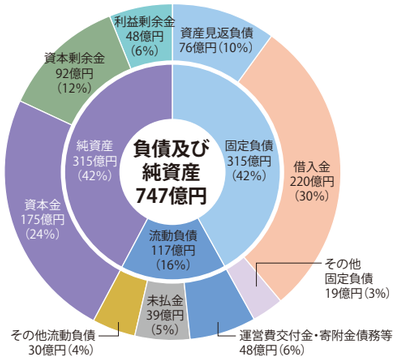
財務情報 三重大学の令和元年度決算概要!!

国立大学法人は、毎年度財務諸表を作成し、財政状態や運営状況などの財務情報を公表しています。

貸借対照表（B/S）

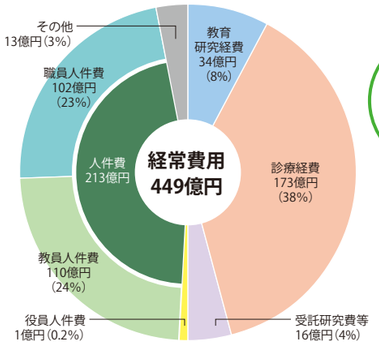
年度末（３月31日）時点の財政状態（資産、負債及び純資産の状況）を表します。
以下は、貸借対照表を円グラフにしたものです。

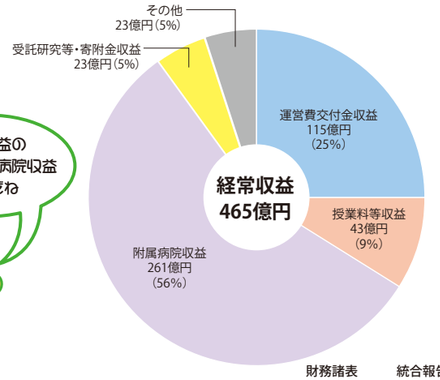




損益計算書（P/L）

一事業年度（4月1日～3月31日）における運営状況（費用、収益の発生による損益状況）を表します。
以下は、損益計算書を円グラフにしたものです。





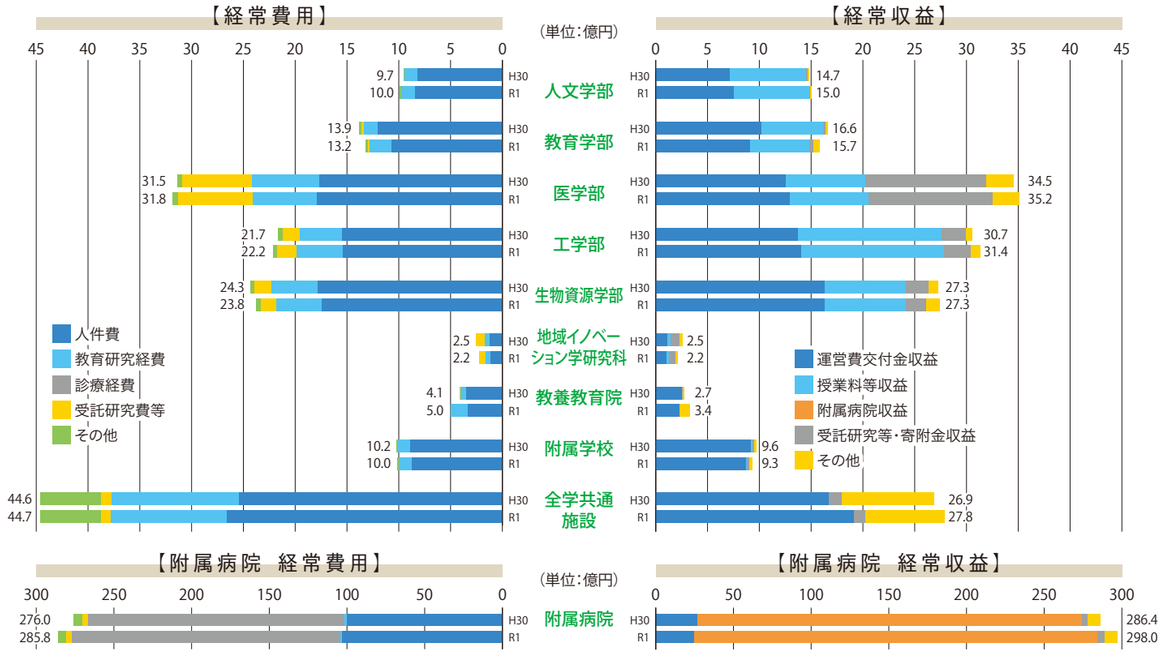
※詳細は、財務諸表をHPまたはQRコードからご確認いただけます。**https://www.mie-u.ac.jp/disclosure/finance.html**

※大学の活動状況と経営状況について理解を深めていただくための財務情報と非財務情報を兼ね合わせた統合報告書も、
HPまたはQRコードからご確認いただけます。**https://www.mie-u.ac.jp/profile/guide/post-5.html**

財務諸表　統合報告書

部局別情報の開示

経常費用と経常収益について、前事業年度と当事業年度の金額と構成比率を部局別に開示します。
これにより、部局毎の規模や財政構成の違い、前年度との変化等を表します。



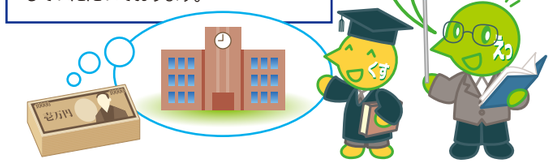
学生一人当たりの年間コスト

学生1人あたりの年間コスト	
教育研究	605,378円
教職員人件費	1,345,899円
施設設備	172,178円
一般管理費	104,932円
その他	14,966円

財源	
検定料 入学料、授業料	606,798円
その他 自己収入	219,694円
寄附金	105,258円
国による コスト負担	1,311,603円

合計 2,243,353円

病院・附属学校を除く、三重大学の学部等の運営に係る総コストを学生（学士、修士、博士、聴講生等）数7,296人（R元年5月1日時点）で除した学生1人あたりの年間コストは約224万円となります。財源のうち、学納金（検定料、入学料、授業料）は約61万円（約27%）であり、国から約131万円（約58%）を負担していただいております。



三重大学の令和元年度決算概要についてのご意見・ご質問を、巻末の綴じ込みハガキ、又は、メール（財務チーム決算担当：kesansns@ab.mie-u.ac.jp）にて、どしどしお寄せください。

編集後記 vol.15

オンライン授業ではパソコンを使いこなす難しさを感じつつも、人とつながる便利さや可能性に気付きました。少し不健康?になった分、健康的に活動できる日常が1日も早く戻ることを願っています。(ささゆり)

えっくすの編集に初めて携わらせていただきました。今回号のおもしろ研究・先生では全学部の特集記事を掲載し、各学部での研究を紹介することができました。今後も様々な媒体を通して三重大学の魅力を発信できればと思います。(zaki)

小さい頃は通学途中が宝探しでしたが、その頃と違うのは虫と遭遇しないかと別のドキドキ感です。学内でシダーローズやドングリを宝探しのように拾っただけのつもりが、リースになって戻ってきました。温かい気持ちにほっこり♪(nico)

受験生の皆さんが気になることは?と考え、「大学とウィズコロナ時代」、「おもしろ研究・先生企画は全学部研究科等からエントリー」と内容を充実させました! あと少し受験勉強に全集中してがんばってください。写真はいつも私を応援してくれる愛犬です。(Anne)

最近紅茶を飲むときにティーウォーマーを使うようになりました。キャンドルの灯で照らされると通常の数倍美味しそうに見える気がします。家にいながらカフェでお茶している気分になれるのでおすすめです。(oka)

県外への外出を控えるようになったことで、県内のカフェやスイーツのお店を探して行くようになりました。近くにあるにも関わらず普段は行かなかったお店にも行くことができ、新たな発見がありました。今後も新しいお店を見つけて行ってみようと思います。(love)

最近は距離感に気を付けるべきですが、いとこが可愛くて…いつも会えるとハグをします。年々、照れて逃げられそうになることが増えてきましたが、いつかえっくすが読める年齢になるまでは挑戦し続けていきたいです。(れいな)

アンケートに答えて… 三重大学オリジナルグッズをもらおう!!

◀43号のアンケート抽選を行いました

「三重大X」をよりよくするために、ぜひアンケートにご協力をお願いします。令和3年3月31日(水)(当日消印有効)までにアンケートにお答えいただいた方の中から、抽選で5名に「三重大学ブランド商品(三重大学マフラータオル1枚、三重大学附属農場ジャム(2個組))」を、30名に「三重大学カレー1箱」をお送りします。どしどしお寄せください。

＊当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

★抽選で5名様

三重大学ブランド商品

★抽選で30名様

三重大学カレー

「三重大学ブランド商品」、「三重大学カレー」をご希望の方は、巻末の綴じ込みはがき、または、はがきのQRコードを読み取り、ご感想等必要事項をご記入の上ご応募ください。

メールマガジンのご案内

三重大学では、地域の皆様への情報発信の一環として、メールマガジンを配信しています(発行:毎月1回)。

皆様のご登録を心からお待ちしています。

配信お申込み方法

次の事項をご記入の上、下記メールアドレスまでメールをお送りください。
1.メールのタイトルは『メールマガジン希望』と記入してください。
2.メールの本文に、以下の事項を添えてください。
①配信先メールアドレス　②氏名

koho.m-maga@ab.mie-u.ac.jp

できる限りパソコンのメールアドレスをご登録ください。
携帯電話の場合、受信文字数の関係上、内容を一部省略させていただくことになります。

artopia co.,ltd.
●ロゴタイプ・シンボルマーク
●会社案内等各種パンフレット　●キャラクター
●ポスター、DM、チラシ等の企画・制作
有限会社 アートピア
三重県津市一身田平野182-60 〒514-0111
TEL059-232-3559　FAX059-232-0506
E-mail:artopia@ztv.ne.jp　URL:https://www.artopia-new.com/
HP

ニュース情報番組
月～金 17:40 から生放送
毎週月曜日
19:00 ～ 19:55
※土曜朝 10:05 ～再放送

三重県の話題をどこよりも幅広く詳しく深掘りして“三重のとれたて情報”を生発信!コメンテーターを迎え、スポーツ・健康・防災・観光などの話題や調理専門家による5分調理コーナーも。番組では、情報をご提供いただく特派員クラブを創設。皆様からの情報をお待ちしてます♪詳しくは番組 HP まで。

えええじゃないか。

みえの観光大使チャンカワイがアシスタントの松島史奈(三重県出身)とともにスーパー観光大使を目指して、三重県の観光スポットや関東関西へ旅に出る。旅先での人とのふれあいを大切にしながら、あたたかみ溢れる旅番組をお届け。

三重テレビ放送

＊各学部視点からの“健康”について＊

健康コラム

教育学部

三重大学の各学部の教員が、さまざまな角度から「健康」に役立つ情報をお伝えしています。今号では、教育学部から「日本型食生活」についてお届けいたします。

日本型食生活を実践しよう!

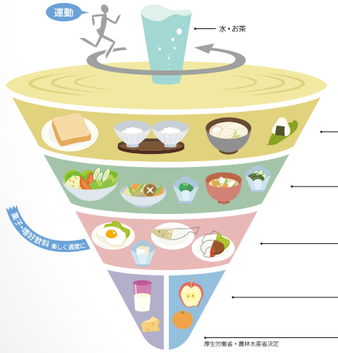
「日本型食生活」とは、昭和50年代(1970年代)ごろの食生活のことです。ごはんを主食としながら、主菜・副菜に加え、適度に牛乳・乳製品や果物が加わった、栄養バランスのとれた食事です。日本が世界有数の長寿国である理由は、こうした優れた食事内容にあると国際的にも評価されています。

日本型食生活って本当にいいの?

東北大学の都築毅教授らは1970年代の「日本型食生活」が健康な人のストレスを軽減し、運動機能を向上させること、軽度肥満者に対して肥満を改善させる効果があることを報告しています(2016)。現代の食事はこの頃の食事と比べて、穀類、豆類、果実類、海藻類、魚介類などが減り、肉類、油の量が増えるなど、ずいぶん内容が違っています。

一汁三菜ってなんだろう?

「日本型食生活」の食事形式のことを「一汁三菜(いちじゅうさんさい)」といいます。これは主食(ごはん)に、汁物1品とおかず3品(主菜1品と副菜2品)をそろえた食事のことです。一汁三菜の食事では、一度にいろんな食品をとることができ、栄養バランスの良い食事になります。皆さんもよく知っている学校給食は一汁三菜の形式で献立が立てられています。給食を思い出して、一汁三菜で食事をとってみましょう。



食事バランスガイドを使おう!

一汁三菜の形式で食事をとることは、毎日の食事ではむずかしいかもしれません。厚生労働省から出されている食事バランスガイドを使ってみましょう。食事バランスガイドは、食事の望ましい組み合わせとおおよその量について示されたものです。下から果物と牛乳・乳製品、主菜、副菜、主食と積み上がっています。上にあるものほどたくさん食べると、こまがうまく回る、健康で体が動くことを示しています。

日本には四季があり、海や山や川があることで、いろんな魚や野菜、果物を食べることができます。また、大豆からいろんな加工食品が作られ、これを利用しています。さらには、いろんな発酵食品(しょうゆ、みそ、かつお節、漬け物など)もあります。これらを活用して、変化のある食事を楽しみ、健康な生活を送りましょう。

三重大学 教育学部　教授　磯部 由香
三重大学 教育学部　教授　平島　円

本誌お問い合わせ先
広告掲載のご依頼

三重大学企画総務部総務チーム広報室
〒514-8507 津市栗真町屋町1577
TEL 059-231-9794／FAX 059-231-9000
ホームページ　https://www.mie-u.ac.jp/
E-mail　koho@ab.mie-u.ac.jp　＊ご意見をお寄せください。

三重大 X[えっくす] vol.44
令和3年1月発行
●発行／三重大学広報委員会
●編集／三重大学企画総務部総務チーム広報室
●印刷／有限会社アートピア　artopia@ztv.ne.jp
◎禁無断転載　本誌掲載の文章・記事・写真等の無断転載はお断りします。

国立大学法人
三重大学広報誌
三重大X［えっくす］
vol.44
2020

入試情報

令和3年度

三重大学個別学力検査

人文学部・教育学部・医学部・工学部・生物資源学部

本学の一般選抜は、学部・学科・課程等の入学定員を分割し、「前期日程」及び「後期日程」により入学者を募集する**「分離分割方式」**で実施します。

共通事項

	前期日程	後期日程
出願方法	**インターネット出願**	
入力期間	令和3年1月18日(月)～2月5日(金)	
出願期間	令和3年1月25日(月)～2月5日(金)（必着）	
募集要項	本学HPよりダウンロード（冊子体での配付なし）	

https://www.mie-u.ac.jp/exam/index.html

QRコード➡
※対応する携帯電話で読み取ることができます。

前期日程・後期日程

	前期日程	後期日程
試験日	令和3年2月25日(木) 〈医学部は2月26日(金)も実施〉	令和3年3月12日(金)
合格発表	令和3年3月9日(火) 午前10時頃	令和3年3月22日(月) 午後3時頃

＊前期日程・後期日程の追試験を実施

試験日	令和3年3月22日(月) ※詳細は、本学HPにて公表

大学入学共通テスト

日程		
	共通テスト（1）	令和3年1月16日(土)・1月17日(日)
	共通テスト（2）	令和3年1月30日(土)・1月31日(日)

「三重大学振興基金」ご協力のお願い

三重大学は、昭和24年に発足以来、地域社会に貢献する学術文化の「知の拠点」として発展を遂げています。今後も地域社会からの期待に十分応えることの出来る大学に成長・発展を遂げるためには、学生の修学環境の整備とキャリア支援、国際交流事業の推進、産官学民連携活動の強化等、多くの重点課題に取り組むことが必要です。しかし、法人化以降、大学運営の効率化とともに基盤的予算の削減が既定路線となり、新たな課題に対する戦略的、裁量的投資の余地は極めて限られてきているのが現状です。卒業生をはじめ地域社会の皆様のご理解とご協力を仰ぎながら、引き続き「基金」を運営・発展させることにより、自主的・戦略的投資を進めていきたいと思います。このような趣旨にご理解とご賛同を賜り、格別のご支援を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

＊三重大学振興基金の事業概要＊

1.一般基金　三重大学振興基金事業

2.特定基金

◎大学全体のプロジェクト

三重大学修学支援事業、課外活動施設等整備事業、キャリア支援事業、地域活性化活動支援事業、地域圏防災・減災事業、キャンパス環境整備事業、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う学生支援事業

◎学部・研究科等のプロジェクト

人文学部・人文社会科学研究科学生支援事業、教育学部・教育学研究科教育研究事業、教職大学院奨学金事業、医学系研究科・医学部教育研究事業、三重大学医学部附属病院運営支援事業、地域活性化に向けた工学系人材育成ネットワーク構築事業（工学部・工学研究科）、生物資源学部・生物資源学研究科教育研究事業、地域イノベーション学研究科教育研究支援事業、学生と市民の豊かな教育を育むための支援事業（教養教育院）

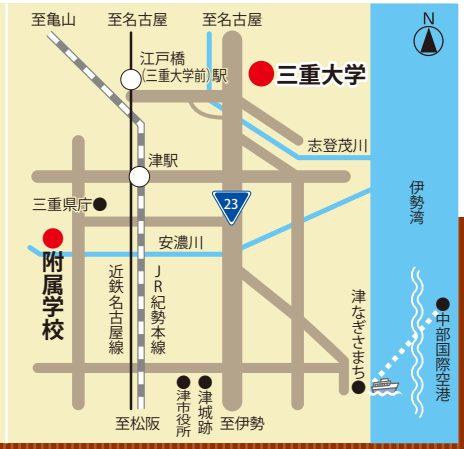
3.その他の基金活動

遺贈による寄附、現物資産による寄附、クラウドファンディング事業、古本募金事業、冠基金事業

各振興基金事業の内容、寄附による税法上の優遇措置及びご寄附の方法については、下記お問合わせ先の、三重大学振興基金ホームページまたはQRコードからご確認いただけます。

お問合わせ
三重大学振興基金事務局【企画総務部総務チーム内】
〒514-8507 津市栗真町屋町1577　TEL：059-231-9005　E-mail：kikin@ab.mie-u.ac.jp
HP：**https://www.mie-u.ac.jp/foundation/index.html**

交通のご案内



■江戸橋（三重大学前）駅から徒歩約15分
■津駅から
1.津駅東口バスのりば「4番」から三重交通バスで「白塚駅」（06系統）、「千里駅」（40系統）、「三重病院」（51系統）、「椋本（むくもと）」（52系統）、「豊が丘」（52系統）、「サイエンスシティ」（52系統）、「三行（みゆき）」（53系統）、「高田高校前」（56系統）行きで、「三重大学前」下車。（附属病院、医学部、工学部へは「大学病院前」下車）
2.タクシーで約10分
■中部国際空港（セントレア）から
津エアポートライン（船）で津なぎさまちへ45分
1.「津なぎさまち」から三交バスで「津駅前」まで約15分
2.津なぎさまちからタクシーで三重大学まで約15分

国立大学法人
三重大学
〒514-8507 三重県津市栗真町屋町1577
TEL059-232-1211㈹
https://www.mie-u.ac.jp/

三重大X vol.44　令和3年1月発行
発行／三重大学広報委員会　編集／三重大学企画総務部総務チーム広報室